



長島町と熊本県天草、長崎  
県島原半島を結ぶ「三県架橋」  
構想。

この構想を実現するために  
動き出しています。



公明党・山口代表と川添町長

本年と明年的2年間、本県が島原・天草・長島架橋建設促進協議会の事務局を務めるが、これまでと今後の取り組みについて伺いたい。また、知事の三県架橋（島原天草長島連絡道路）の重要性についての所感と実現に向けての決意を示していただきたい。

今年度から2年間、事務局を務める鹿児島が、先頭に立つて緊密な連携のもと、実現に向けて国に積極的に要望活動を行っていく。

# 三県架橋 実現に向けて

構想から実現へ～三県架橋～



## ○長島町の動き

8月10日、町開発総合センターで公明党鹿児島・熊本・長崎三県架橋促進会議が開催され、これまでの経緯や架橋実現に向けての課題について議論されました。

町では、三県架橋実現に向けて、国や県への要望活動も継続して行っています。

## 8月21日に鹿児島市で開催された要望懇談会では、川添

健町長が公明党・山口那津男代表に要望活動を行いました。

## ○県議会の動き

令和4年第3回鹿児島県議会定例会の代表質問では、公明党の松田浩孝議員が三県架橋について、塩田康一鹿児島県知事へ質問しました。



松田浩孝議員  
(鹿児島市・鹿児島郡区)



塩田康一知事

松田議員 公明党県議団は、8月に長島町を訪問し、三県架橋について勉強会と意見交換、現地調査を行った。三県架橋は地域振興と九州全体の観光振興につながるため、実現に向け力を尽くしていく所存である。

県との交流を促進して機運の醸成に努め、国への要望も続けてきた結果、島原天草長島連絡道路は昨年、国の構想路線に位置付けられた。8月には九州地方整備局、国土交通省および関係国会議員に対する要望を三県合同で実施した。

10月には長島町で構想推進地方大会を開き、来年2月には三県サッカー大会の開催を予定している。

今年度から2年間、事務局を務める鹿児島が、先頭に立つて緊密な連携のもと、実現に向けて国に積極的に要望活動を行っていく。